

## 第2次掛川市総合計画 改定【ポストコロナ編】 基本構想・戦略 改定前後比較

### ポストコロナ社会の5つの視点

【共通の視点】SDGs DX 新しい生活様式

【視点1】安全・安心・包摂的な社会を実現する。

【視点2】選ばれるまちへ（東京一極集中から地方分散へ）

【視点3】デジタル化の推進により、誰もが恩恵を受けられ、  
質の高い生活を実現する。

【視点4】地域内で循環し、生活する社会を実現する。

### ＜基本構想 2 戦略（前文）＞

2020.3 改定版	ポストコロナ編
<p>令和の時代になり、人生100年時代やテクノロジーの急激な進化による Society5.0 の到来、SDGs の推進等、平成の時代以上に大きな変革が起きつつあります。また、少子化や高齢化、外国人の流入増加が進む中、すべての人に優しくサステナブル（持続可能）なまちであり続けるために、国籍、性別、年齢、生き方、暮らし方の多様性を認め合い、広域連携、官民連携等の様々な連携により、課題解決を図っていく必要があります。</p> <p>そのため、20年後の掛川市を見据えた戦略目標と方向性を踏まえ、経営資源となる情報の活用や資本の流入を促すよう、以下の戦略をたて、人口増を目指した施策を推進していきます。</p>	<p>令和の時代になり、人生100年時代やテクノロジーの急激な進化による Society5.0 の到来、SDGs の推進等の<u>変革の時代を迎えました。そして、令和2年の新型コロナウイルスの感染拡大により、社会環境や経済状況、人々の生活や価値観まで大きく変化し、格差の拡大や社会の分断が起きています。</u>すべての人に優しくサステナブル（持続可能）なまちであり続けるために、国籍、性別、年齢、生き方、暮らし方の多様性を認め合い、広域連携、官民連携等の様々な連携により、課題解決を図っていく必要があります。</p> <p>そのため、20年後の掛川市を見据えた戦略目標と方向性や、<u>ポストコロナ時代の新しい生活様式への移行、地方分散の流れ、デジタル化を踏まえ、</u>以下の戦略をたて、人口増を目指した施策を推進していきます。</p>

## ＜ (1) 教育・文化分野 ＞

	2020.3 改定版	ポストコロナ編
戦略の柱	生涯にわたりこころざし高く学び心豊かに暮らすまち	生涯にわたりこころざし高く学び心豊かに暮らすまち
方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性を認める教育、知識を活用する教育を進めることで、グローバルに活躍できる人材を育成します。</li> <li>・豊かな感性や創造性、思いやりの心を育むことで教養を培い、生涯にわたって学び、何度でもチャレンジできる環境づくりを推進します。</li> <li>・掛川らしい文化を創造し、発信することで、文化芸術活動の気運を醸成します。</li> <li>・歴史・文化的資源を尊重し、活用を図ることで郷土への愛着や誇りを育みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① <u>主体的で深い学びができるデジタル環境を整え、知識を活用する教育を進めるとともに、小中一貫教育等の継続した学習体制を推進し、</u>グローバルに活躍できる人材を育成します。 【視点3】</li> <li>② 豊かな感性や創造性、思いやりの心を育むことで教養を培い、生涯にわたって学び、何度でもチャレンジできる環境づくりを推進します。 【視点1】</li> <li>③ 掛川らしい文化を創造し、発信することで、文化芸術活動の気運を醸成します。 【視点1・2】</li> <li>④ 歴史・文化的資源を尊重し、<u>テクノロジーにより、研究、観光等、文化財の活用の可能性を広げ、</u>郷土への愛着や誇りを育みます。 【視点2】</li> <li>⑤ <u>本物の体験とデジタル化によって得られる機会により、誰もが豊かな経験と心を育む機会を充実します。</u> 【視点1・3】</li> </ul>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グローバル人材の育成</li> <li>②生涯にわたる学びの推進</li> <li>③文化の創造・発信</li> <li>④文化財の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グローバル人材の育成</li> <li>②生涯にわたる学びの推進</li> <li>③ <u>掛川らしい文化の創造・発信</u></li> <li>④文化財の活用 <u>の可能性の拡大</u></li> <li>⑤ <u>本物の体験とデジタル化による新しい教育・文化スタイルの推進</u></li> </ul>

## 〈 (2) 健康・子育て・福祉分野 〉

	2020.3 改定版	ポストコロナ編
戦略 の 柱	誰もが健やかで いきいきとした暮らしを ともにつくるまち	誰もが健やかに、 <u>安心で幸せな暮らしを</u> ともにつくるまち
方 向 性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が安心して働ける職場を実現し、家庭を築ける環境を整備するとともに、市民、企業、行政が連携し、市民総ぐるみで次世代を育成する体制と環境を整え、結婚、出産、子育てについて希望を持つことができる地域づくりを推進します。</li> <li>・多世代の交流をすすめ、何歳になっても健康で生きがいを持って生活できる環境づくりを推進するため、「ふくしあ」を中心とした地域包括ケアシステムの拡充を行います。</li> <li>・健康増進のための予防活動が盛んになる将来に向け、健康管理体制の充実に努め、保健・医療・福祉機能の連携を推進します。</li> </ul>	<p>①若い世代が安心して働ける職場を実現し、家庭を築ける<u>豊かな</u>環境を整備するとともに、市民、企業、行政が連携し、市民総ぐるみで次世代を育成する体制と環境を整え、結婚、出産、子育てについて希望を持つことができる地域づくりを推進します。【視点1・4】</p> <p>②多世代の交流をすすめ、何歳になっても健康で生きがいを持って生活できる環境づくりを推進するため、「ふくしあ」を中心とした地域包括ケアシステムの拡充を行います。 【視点1・4】</p> <p>③<u>感染症対策を徹底するとともに、健康管理体制を充実するため、テクノロジーを活用した医療、健康づくり、福祉等における予防活動を推進します。</u> 【視点1・3】</p> <p>④<u>市民一人ひとりの人権が尊重され、互いに認めあい、あらゆる差別のない、誰もが幸せに暮らすことのできるまちを目指します。</u> 【視点1】</p> <p>⑤<u>福祉・医療・子育て等において、デジタル化の推進と人や地域のネットワークの充実により連携を進め、誰ひとり取り残されることのないまちを目指します。</u> 【視点1・3・4】</p>
キ ー ワ ー ド	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市民総ぐるみで次世代の育成</li> <li>②健康寿命の延伸</li> <li>③地域包括ケアシステムの拡充</li> <li>④多世代の交流</li> <li>⑤健康管理体制の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市民総ぐるみで次世代の育成</li> <li>②地域包括ケアシステムの拡充</li> <li>③健康管理体制の充実と<u>予防活動の強化</u></li> <li>④<u>誰もが幸せに暮らせるまちの実現</u></li> <li>⑤<u>福祉・医療・子育て等のネットワークの強化</u></li> </ul>

### < (3) 環境分野 >

	2020.3 改定版	ポストコロナ編
戦略の柱	美しい自然環境と共生し、エネルギーの地産地消と資源循環を実現した持続可能なまち	美しい自然環境と共生し、エネルギーの地産地消と資源循環を実現した持続可能なまち
方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山・里・川・海の自然豊かな美しい自然環境は本市の大切な資源であり、市民、企業、行政の協働により継続的に保全します。</li> <li>・地球環境の保全に配慮し、地域循環共生圏の視点で資源循環や脱炭素社会の実現を目指します。</li> <li>・再生可能エネルギーの普及と省エネルギーの推進により、再生可能エネルギーの地産地消を目指します。</li> </ul>	<p>①山・里・川・海の豊かな自然環境、<u>美しい水や空気は</u>大切な資源であり、市民、企業、行政の協働により、継続的に保全します。 【視点2・4】</p> <p>②資源循環や脱炭素社会の実現により、自然環境保全と<u>経済循環を両立した地域循環共生圏</u>を目指します。 【視点4】</p> <p>③<u>地域新電力会社による</u>再生可能エネルギーの普及と<u>地産地消を推進し、エネルギーを効率的に活用した持続可能なまちを実現します。</u> 【視点4】</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自然環境の保全</li> <li>②資源循環の実現</li> <li>③脱炭素社会の実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自然環境の保全</li> <li>②脱炭素社会の実現による<u>地域循環共生圏の構築</u></li> <li>③<u>地域新電力会社によるエネルギーの地産地消</u></li> </ul>

## 〈 (4) 産業・経済分野 〉

	2020.3 改定版	ポストコロナ編
戦略の柱	ホスピタリティによる賑わいと活力ある産業を生みだし、世界に誇れるお茶のまち	<u>豊かな地域資源を活用し、</u> 活力ある産業を生み出す、 ホスピタリティ <u>あふれる</u> お茶のまち
方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の魅力を磨き、市民総ぐるみでシティプロモーションを行うことで、関係人口や交流人口等の増加を目指します。</li> <li>新たな事業を開拓する企業や起業を支援し、多くのイノベーションを生み出します。</li> <li>地域内で人やものがつながり、活力ある産業を中心に経済循環可能なまちを目指します。</li> <li>どの世代でも、誰でも働きやすい環境を実現します。</li> <li>地域の特性を生かした力強い農業と儲かる茶業を推進します。</li> </ul>	<p>①地域の魅力<u>を活かして</u>市民総ぐるみでシティプロモーションを行い、<u>観光客や移住者等の関係人口等の増加を目指し、ホスピタリティ豊かなまちを実現します。</u>【視点2】</p> <p>②新たな事業を開拓する企業や起業の支援、<u>多様な人材の活用を推進し</u>、多くのイノベーションを生み出します。【視点2・3・4】</p> <p>③地域内で人やものが<u>つながることによる生産・消費等の経済循環を進めるとともに、世界につながる活力ある産業を生み出します。</u>【視点4】</p> <p>④<u>いつでも、どこでも、だれでも柔軟に働くことができる環境</u>を実現します。【視点1・2・3】</p> <p>⑤地域の特性を生かした力強い農業と<u>世界に誇れる</u>茶業を推進します。【視点2・4】</p> <p>⑥<u>東京一極集中から地方分散の流れの中、豊かな自然環境とアクセスの良い立地を売りに、魅力ある人材や企業・学校等を呼び込みます。</u>【視点2】</p>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>①関係人口や交流人口の拡大</li> <li>②イノベーションに向けた産業の開拓や起業の支援</li> <li>③ヒト・モノ・コトが集まる活力ある産業の支援</li> <li>④誰でも働きやすい環境の実現</li> <li>⑤力強い農業と儲かる茶業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①<u>観光や移住等の関係人口</u>の拡大</li> <li>②イノベーションに向けた産業の開拓や起業の支援、<u>人材活用の推進</u></li> <li>③ヒト・モノ・コトが<u>つながる地域経済循環の推進と活力ある産業の強化</u></li> <li>④<u>柔軟な働き方の推進</u></li> <li>⑤力強い農業と<u>世界に誇れる</u>茶業の推進</li> <li>⑥<u>選ばれ、迎え入れるまちへ</u></li> </ul>

〈 (5) 安全・安心・都市基盤分野 〉

	2020.3 改定版	ポストコロナ編
戦略の柱	災害に強く安全で安心な暮らしを支える基盤を整えたまち	災害に強く安全で安心な暮らしを支える基盤を整えたまち
方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模自然災害に備え、地域防災体制の強化、地震、津波、風水害等への対策の充実により、自然災害死亡者ゼロを目指した防災対策を推進します。</li> <li>・持続的に発展し、豊かな自然や各地域が育んできたコミュニティ、歴史・文化、産業を守るため、多極ネットワーク型コンパクトシティを目指します。</li> <li>・将来の自動運転等の実用化を見据え、移動手段を最適化し、誰もが安心して移動できるまちを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地震、津波、風水害等の大規模自然災害に備えた、自然災害死亡者ゼロを目指した地域防災体制の強化・災害対策の充実と、<u>感染症対策を推進します。</u>【視点1】</li> <li>②持続的に発展し、豊かな自然や各地域が育んできたコミュニティ、歴史・文化、産業を守るため、多極ネットワーク型コンパクトシティを目指します。【視点1・4】</li> <li>③<u>地方分散の流れを受け、土地や建物等の地域資源を柔軟に活用し、移住や企業・学校等の移転を受け入れる体制を整えます。</u>【視点2】</li> <li>④将来の自動運転等の実用化を見据え、移動手段を最適化し、誰もが安心して移動できるまちを目指します。【視点1・3】</li> <li>⑤<u>デジタル化により、誰でも迅速に的確な情報を得ることができる安全・安心なまちを目指します。【視点1・3】</u></li> </ul>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>①安全・安心のまちづくり</li> <li>②多極ネットワーク型コンパクトシティの実現</li> <li>③移動手段の最適化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①<u>災害に強い</u>まちづくり</li> <li>②多極ネットワーク型コンパクトシティの実現</li> <li>③<u>地方分散による受け入れ体制の整備</u></li> <li>④移動手段の最適化</li> <li>⑤<u>D Xによる安全・安心なまちの実現</u></li> </ul>

## < (6) 協働・広域・行財政分野 >

	2020.3 改定版	ポストコロナ編
戦略 の 柱	協働と連携により ふれあい豊かな地域社会を創り、 世界とつながるまち	協働と連携により <u>誰もが支えあう</u> 地域社会を創り、 世界とつながるまち
方 向 性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民がまちづくりに積極的に参画する協働のまちづくりを推進するとともに、グローバル化を目指し、国籍、性別等の多様性を認めあう、ふれあい豊かな地域社会を築きます。</li> <li>・効率的な行政運営を実現するとともに、市民満足度の高いサービスを提供するため、情報通信技術（ICT）の有効活用や、広域的課題に対する行政の広域連携、民間の得意分野を生かす官民連携等の様々な連携を進めます。</li> <li>・既存の公共施設等のあり方を見直し、市民ニーズに即した形にしていくことで、行政サービスを最適かつ持続可能なものとするを旨します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市民が<u>主役の</u>協働のまちづくりを推進する<u>ため、年齢、性別、国籍等を</u>超えた積極的な参画を促し、<u>デジタル化と人や地域のネットワークによる市民相互や行政との情報共有の仕組みを整え、誰もが役立ちあい支えあう</u>地域社会を築きます。 【視点1・3・4】</li> <li>②効率的な行政運営を実現するとともに、市民満足度の高いサービスを提供するため、<u>積極的なデジタル化や多様な人材活用</u>、広域的課題に対する広域連携、官民連携等の様々な連携を進めます。 【視点3】</li> <li>③既存の公共施設等のあり方を見直し、市民ニーズに即した形にしていくことで、行政サービスを最適かつ持続可能なものとするを旨します。 【視点1】</li> </ul>
キ ー ワ ー ド	<ul style="list-style-type: none"> <li>①多様性を認めあう地域社会の構築</li> <li>②ICT環境を活用したスマート自治体の推進</li> <li>③広域連携や官民連携の推進</li> <li>④公共施設等の適正化の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①<u>D Xと人とのつながりにより誰もが支えあう</u>地域社会の構築</li> <li>②<u>積極的なD Xや多様な人材活用と</u>広域連携や官民連携の推進</li> <li>③公共施設等の適正化の推進</li> </ul>